

次回のくれよんは6月の発行予定です。おたのしみに～！(*^_^*)♪

ボランティアのこと教えます！

★ボランティア出前講座★ 承ります

無料

ボランティア興味はあるけど...

どんな活動があるのかな？

活動にはルールがあるのかな？



市民のみなさんからのボランティアに対する疑問に答えるため、出前講座を開催しています。

会社で、学校で、地域で、お気軽にボランティアセンターへお申し込みください。

団体・グループのイベント案内やメンバー募集に ボランティアセンターを活用しよう

毎週金曜日 朝 10 時
友だち登録者へメッセージ発信

セミナーや体験会など
タイムリーなイベントの案内に

LINE公式アカウント



情報紙くれよん

偶数月(4.6.8.10.12.2月)

1回 4,000 部発行

ボラセン登録者・社協会員ほか
市内学校・公民館・ストアで配布

団体のアピールやメンバー募集に

お問い合わせ、お申し込みはボランティアセンターまでお願いします。

ボランティアクイズ QUOカードが当たる！

問題! 今回ご紹介した「●●●スタイル」

●に当てはまる言葉をお答えください!

答えは、ハガキかEメールで ①住所 ②氏名 ③年齢 ④クイズの答え ⑤くれよんの感想・ご意見をご記入のうえ、下記の宛先までご応募ください。抽選で3名様にQUOカード(1,000円)をプレゼントいたします。(当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます)【応募締切】令和6年5月31日(消印有効)

宛先：〒857-0864 佐世保市戸尾町5-1 させぼ市民活動交流プラザ1階
佐世保市ボランティアセンター「ボランティアクイズ」係
E-mail: kureyon@sasebo-shakyo.or.jp



あなたらしさで広がるボランティア くれよん KUREYON



2024年度 第1号
令和6年4月1日



春になったし、始めてみようよ

あなたは、どんな活動をやってみたいですか？



佐世保市社会福祉協議会 ボランティアセンター
〒857-0864
佐世保市戸尾町5-1 させぼ市民活動交流プラザ1階
TEL: 0956-23-3905/FAX: 0956-42-0102
E-mail: kureyon@sasebo-shakyo.or.jp
時間/10:00~18:45(火~土) 10:00~17:00(日)
休館日/月曜・祝日・年末年始・プラザの休館日

ボランティア情報を直接お届け!
LINE公式アカウントがあります。



@227atur1



4月5月の休館日

4月

1日 8日 15日 22日
29日 30日

5月

3日 4日 5日 6日 7日
13日 20日 27日

「くれよん」はボランティアの方々のご協力によって発行されています。

やってみようボランティア

ボランティア活動は、自分からすすんで、自分の考えで、自分の身近な問題に取り組んでいく活動です。例えば、ゴミ拾いをしてきれいな街にしてみたり、お年寄りや障がいのある方が困っていた時にお手伝いしたり、子ども達が安心して過ごせる居場所をつくったりと様々な活動があります。

といっても、いざ始めようとすると難しいですね。そこで、ボランティアセンターでおすすめしている選び方は、「あなたのライフスタイルに合うもの」です。もちろん「やってみたい」でも、「これが気になる」でもいいのですが、生活リズムに合わせて、無理せず活動することもポイントの一つです。

★ライフスタイルに合わせた選び方★

チェック項目は次の4つ。

1. 支援したい人や場所で選ぶ

子ども、高齢者、障がいのある方、地域活動や学校など、手伝いたい人や場所を思い浮かべて探してみましょう。



2. 活動時間で選ぶ

平日なのか、土日なのか、学生なら長期休暇中がいいのか、午前、午後などの活動できるはいつか、スケジュールに合う活動を探してみましょう。

3. 場所や移動方法で選ぶ

自宅や職場、学校から近い場所がいいのか、バスや電車の通る場所、駐車場がある場所など場所や移動方法で探してみましょう。



4. 自分の特性を生かして選ぶ

音楽や演芸の披露、スポーツ指導、学習支援、機械修理などの趣味や特技、話し好きや子ども好き、集中して作業ができるなどの性格を活かす活動を探してみましょう。

困ったらボランティアセンターへ

活動探しのお手伝いや情報提供を行っていますので、ボランティアセンターへご相談ください。



この情報紙は「赤い羽根共同募金」の配分を受けて作成しています。

報告

ボランティア学習会（第4回）～児童福祉とボランティア～

3月3日(土)は、ながさきたんきだいがく長崎短期大学の教授、なかおけんいちろう中尾健一郎先生をお招きして、子ども達を取り巻く環境や課題、それに関わるボランティアの可能性についてお話していただきました。



中尾 健一郎 先生

当日は、急な冷え込みもありましたが、ボランティア活動者を中心に15名の方が受講され、受講者からも質問やエピソードの紹介があるなど、とても活発な学習会となりました。



講義の中で中尾先生は、子ども達の課題解決を図るためには児童のみならず、その家庭や地域、学校や保育所といった場によって役割の整理が必要で、そのすべてにボランティアは関わる機会があり、子ども達が安心して過ごせる居場所づくりが重要であると解説していただきました。

受講された方からも「他人の子どもを預かる責任を思うとこれまで難しいと感じていたが、地域で育てる活動となれば興味が出てきました。」などと受講後のアンケートにお答えいただき、皆様の関心の高まりを感じました。

お知らせ 「ボランティア初めて教室」5月下旬に開催します



「ボランティアってなんだろう？」をテーマに、ボランティア活動をはじめる前に知ってほしいこと、知ってほしいこと、まとめて学べます。

開催日が決まりましたら、チラシ、ホームページ、LINE等でお知らせいたします。